

行政改革大綱実施計画書

大綱主要項目		組織の適正化と人材育成・強化				
具体的な項目		人材の育成・強化				
実施計画項目		職員研修の充実				
担当課		総務課	関係課	全課		
No. IV-2-(2)		令和3	4	5	6	7
実施年度	実施計画	○	○	○	○	○
	効果又は 数値目標	受講者数 延べ700人	受講者数 延べ700人	受講者数 延べ700人	受講者数 延べ700人	受講者数 延べ700人
進捗 状況	実績	S	S			
	効果又は 数値実績	受講者数 延べ755人	受講者数 延べ766人			
現状と課題						
「真岡市人材育成基本方針」に基づき、職場外研修として栃木県市町村振興協会・芳賀地区広域行政事務組合・市町村アカデミーが主催する研修等への参加、市単独研修を実施し、職員は概ね年1回程度の研修を受講している。人材育成は、職員自身の意欲向上がなければ期待する効果は望めない。職員一人一人が真岡市の職員として誇りと使命感を持ち、主体的に取り組むようになることが必要である。						
課題解決に向けた方策						
職員のスキルアップ等を目的とする研修の充実を図る。特に、人材育成基本方針の改訂で新たに挙げられた課題に対応する職員研修を実施する。また、階層別研修・専門研修の受講対象者や実施方法などについて、検討を進める。						
具体的な取組内容						
【令和4年度】 ・新規の市単独研修として、政策能力向上研修、PDCA・タイムマネジメント研修を実施により研修の充実を図った。 ・コロナ禍において、オンライン研修を取り入れ、積極的に実施した。						
実績考察（理由、改善すべき点等）						
【令和4年度】 ・市単独研修により、市職員に必要なとされる能力開発に努めた。 ・特に政策能力向上研修においては、年間を通じて3日間開催（内容は、現状調査・分析、政策立案、プレゼンテーション等）し、主査層の能力開発を行った。 ・オンライン研修については、コロナ禍のため実施したが、対面によるワーク等ができないものの、通所するための時間がなくなり効率的な受講が可能となった。						
考察を踏まえての今後の取組方針						
【令和5年度以降】 ・職員に必須の知識を習得させるための研修に加えて、時代の変化とともに必要となる新たな知識・スキルに関する研修については、市単独で実施することも検討していく。 ・令和5年度は、主査級に留まらず、意欲のある職員について、政策形成能力向上研修を受講できるような研修体系を検討する。 ・アフターコロナにおいても、オンライン研修については引き続き実施していく。						